



野内家(南1丁目)のナナちゃん(柴犬/メス/2歳)、シムシム(アメリカンショートヘア/メス/1歳6カ月) 子どものころ飼っていたペットは、事故や感染症で死なせてしまい後悔したので、犬も猫も不妊手術と予防接種などを行っています。柴犬のナナは人も動物も大好きで、3匹の子猫たちの母親のようです。シムシムは甘えっ子の内弁慶でしたが、子猫の相手をするうちに、面倒見のいいお姉さんになってきています。この子たちの一生を見守るために元気で長生きしようと思う毎日です。

※あなたとワンちゃん・ネコちゃんのエピソードを聞かせてください！(100文字程度)
 ※掲載希望の方は、市環境政策課☎内線1563)か下記宛先まで、住所、氏名、電話番号に写真とエピソードを添えて郵送または、Eメール(kankyoku@city.ushiku.ibaraki.jp)でお送りください。

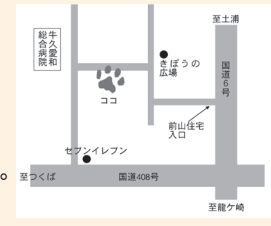
応募先 〒300-1292 牛久市中央3-15-1 牛久市役所環境政策課「牛久のわん・にゃんこ係」

ドッグラン市民無料開放日

10月5日(水)、16日(日)、26日(水)

問い合わせ ツインギー・アンド・パラダイス(猪子町832-5)☎886-6616

※この事業は、ツインギー・アンド・パラダイスのご厚意により、無償で行っています。



10月は「飼い主マナー向上推進月間」です

県には、年間約7,000件の犬猫に関する苦情や相談が寄せられています。そのほとんどは犬のふんの放置や放し飼いに対するものです。ペットとの楽しい生活を送るために、飼い主のあなたが近所の方や動物の苦手な方に配慮して飼うことが必要です。

あなたの街を犬のふんゼロ、
放し飼いゼロにしよう！



🐾 犬のふんを放置するのはやめましょう

公園利用者や道路通行者などが不快な思いをします。また、ふんの中に寄生虫や病原菌がいた場合、他の犬が臭いを嗅いだり、触ったりすると病気が広がってしまいます。散歩に出掛けるときには、まず、家で排泄させてから出掛けるようにしましょう。

家の外で排便した際には、袋に入れて持ち帰りましょう。

🐾 犬の放し飼いはやめましょう

「散歩」と称して「放し飼い」をしている飼い主の方がいます。

普段はおとなしい犬でも、かみついたり、飛び掛かったりして他人にけがをさせる可能性があります。また、犬が自由に歩いていれば、交通事故や放浪犬にかまれるなどでけがを負ったり、迷子になったりすることもあります。飼い犬が家の敷地から自由に出ることがないように繋いだり、ドアに柵を設置するなどの工夫をしましょう。そして、散歩の際には、必ず引き綱(リード)を付けましょう。

🐾 「鑑札」、「注射済票」の装着は犬の飼い主の義務です！

「鑑札」、「注射済票」の装着は、狂犬病予防法に「飼い主の義務」として規定されています。「鑑札」「注射済票」は、迷子札の代わりとなり、万が一迷子になっても、札に書いてある市町村名と登録番号から飼い主を見つけることができます。必ず首輪につけましょう。

問い合わせ 市環境政策課☎内線1561～1563